

大会会場運営に関わる基本方針

千葉県高体連バスケットボール専門部

1. チーム受付時間の設定及び運用

- ・受付時、チーム全員（生徒）及び引率教員が揃っていること。
- ・全員分のチェックシートの提出、確認後チームへ返却（チームで1ヶ月保管）
- ・会場での注意事項（使用に際して・コロナ対策等）の読み合わせを行う。

＜受付担当者＞①会場校顧問②総務・救護を中心とした常任委員

2. 控え室の設定及び運用

- ・原則1チーム1部屋で設定する。使用後は必ず各チームで消毒作業を行う。
- ・時間をずらして使用する場合、必ず使用したチームに消毒・換気等をさせたうえで、次のチームに使用させる。
- ・控え室での私語は控え、マスクを着用した上で使用すること。

＜控え室管理者＞①使用チーム引率者②会場校

3. 会場への入場（入り口が複数ある場合、分散入場をする等工夫する）

- ・試合終了後、選手は速やかにベンチを空け、会場外へ出る。
- ・ベンチ等の消毒は、原則引率教員で行う。
- ・ベンチ、TO、モップ等の器具全ての消毒が終了してから、次のチームが会場入りすること。（消毒作業中にはコートには入らない）

＜入場管理者＞①会場責任者②総務を中心とした常任委員

4. 試合中

- ・コートに出る選手は毎回必ず手指消毒をすること。（交代・タイムアウト後含）
- ・審判やTO役員が選手に声をかけ、手指消毒を促す。
- ・ベンチメンバーのマスク着用、ベンチでの声出し不可の徹底。
- ・ベンチ外メンバーはアップ中・試合中の声は一切出さない。
- ・声を出すのは原則、指導者及びコート内の選手のみとする。
- ・指導者もマスクを外さず指示を出すこと。

＜消毒等管理者＞チーム引率者

5. 試合終了後

- ・ベンチを速やかに空け、会場外に出る（選手）。引率教員はベンチの消毒を行う。
- ・控え室で速やかに更衣をし、控え室の消毒作業を行った上で部屋を出ること。
- ・会場敷地内の滞在時間を短くするようチームで協力する。（TOで残る生徒以外は極力先に下校させる指導を行う）

＜管理者＞①会場責任者②総務を中心とした常任委員③チーム引率者

*士気を高める、盛り上げるために応援の声は必要ではあると思います。ただ、今のご時世を考えれば、大会ができて、試合ができることで良いと思わなければならないと感じます。万が一感染者が出てしまったもしくはその会場で複数の感染者（クラスター）が出た場合大きな声で声援している状態や感染対策が不徹底であったと報告された場合、今後の大会運営自体にも大きな影響を与えかねません。

感染対策ありきの大会という概念をもう一度再確認していただき、安心・安全な会場運営及び大会となるようご協力ください。